

法廷だより

2014年8月26日

第10回〇頭弁論が札幌地裁で開かれました。

やや涼しくなった午後3時30分
傍聴席は今回も満席でした。

今回の期日は、まず
双方の準備書面が陳述
された後、第二次原告
の一人である蘭越町在
住の松井四十二さんか
ら、蘭越町のような農
業の町にとって、近隣

の泊原発に事故が起こ
ればそれまで築き上げ
てきたものが失われて
しまうことを中心に訴
える意見陳述が行われ
ました。（意見陳述の
内容は2ページ。）



その後、原告代
理人の田中宏弁護
士から、進行に関
する意見として、
被告が泊原発の耐
震性について十分
な主張をしていな
い状態が続いてい
ることを指摘し
て、裁判所に早急
な訴訟進行を促す
意見陳述が行われ
ました。